

■ 河川の利用実態と増水に関する意識アンケートを実施しました

10月7日～16日にかけて、古川・安川で河川を利用されている方404名に、急な増水に対する認識を調査するとともに、雨の降り方によって急激な水位上昇が起こりうることを知っていただくために、対話形式でアンケート調査を行いました。(アンケート結果は次頁から)

本アンケート結果に基づき、当ホームページにおいて、太田川小瀬川流域での雨量・水位情報を見つけやすくするために「川の防災情報-太田川・小瀬川版-」を作成しました。また、この結果を踏まえた今後の取組方針については、県・市・地元NPOで構成する「急な増水による水難事故に関する意見交換会」において検討し決定していきます。今後も安全な河川利用の広報活動に努めていくとともに、アンケートの中で頂いた御意見については今後の河川管理においても参考とさせていただきます。

**期間中、計404名の方にアンケートのご協力をいただきました。
ご協力ありがとうございました。**

アンケート 実施状況



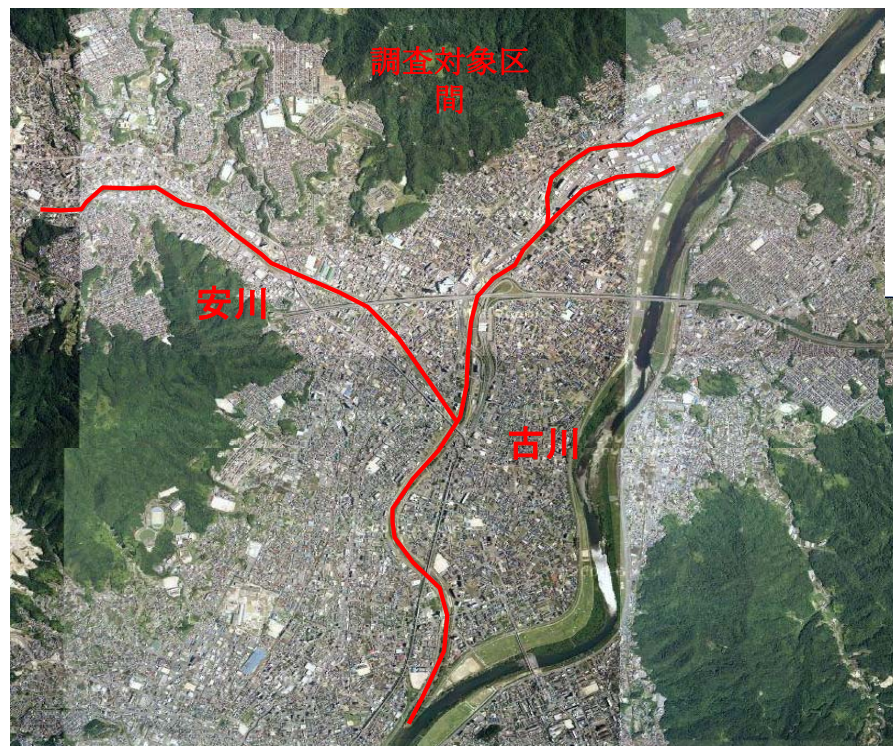
↑
急な増水のリーフレットを用いて、急激な増水の危険性を説明しています。

「川の防災情報(携帯版)」について、実際に携帯を使って説明しているところです。 →



■ アンケート実施範囲と年齢層について

アンケート実施範囲



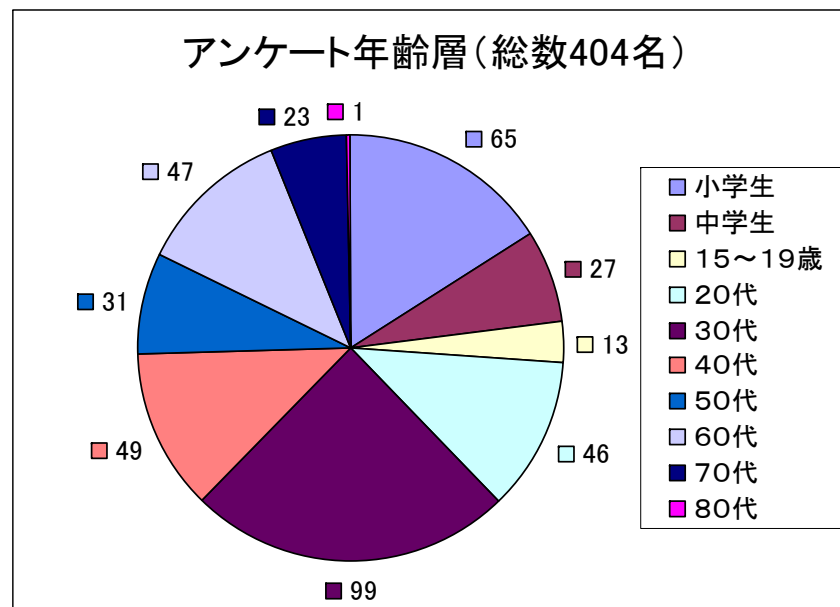
【調査日時】: 平成22年10月7、10、11、12、16日

9:00~17:00(10日は7:00から実施)

【調査対象】: 子供からお年寄りまで幅広い年齢層(N=404)

【調査方法】: ヒアリングによるアンケート調査を実施

【対象区間】: 太田川水系古川及び安川(上図の範囲)



【調査時の天候】

(10/7)天候: 晴、気温: 最高27.2度

(10/10)天候: 晴、気温: 最高27.4度

(10/11)天候: 晴後薄曇、気温: 最高26.9度

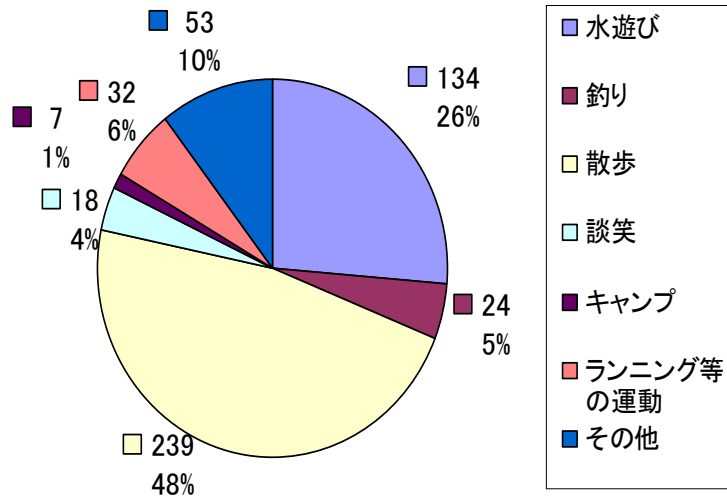
(10/12)天候: 晴後一時曇、気温: 最高27.3度

(10/16)天候: 晴後薄曇、気温: 最高23.4度

※気象庁HPより広島観測所の数値を抜粋

■ アンケート結果①河川利用の実態と気をつけていること

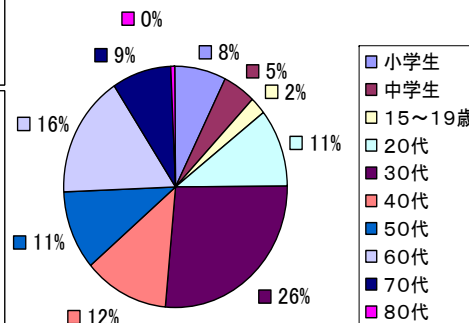
普段、どのように河川を利用していますか



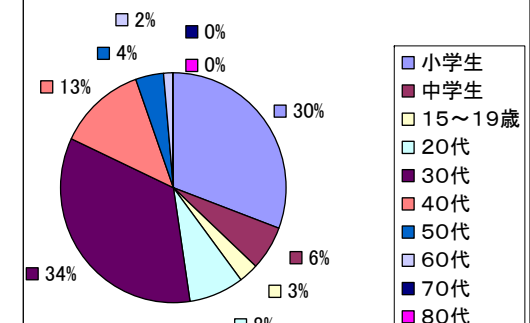
・河川利用にあたっては、水遊びや散歩として利用されている方が多く、散歩と回答した年齢層では50代以上の割合が高くなっています。また、水遊びと回答した年齢層は小学生及び30～40代が高く、子供連れでの利用と思われます。

・その他の利用実態としては、ウォーキング、バーベキュー(デイキャンプ)、バードウォッチング、読書、ゲーム、絵をかく等様々な目的で河川が利用されています。

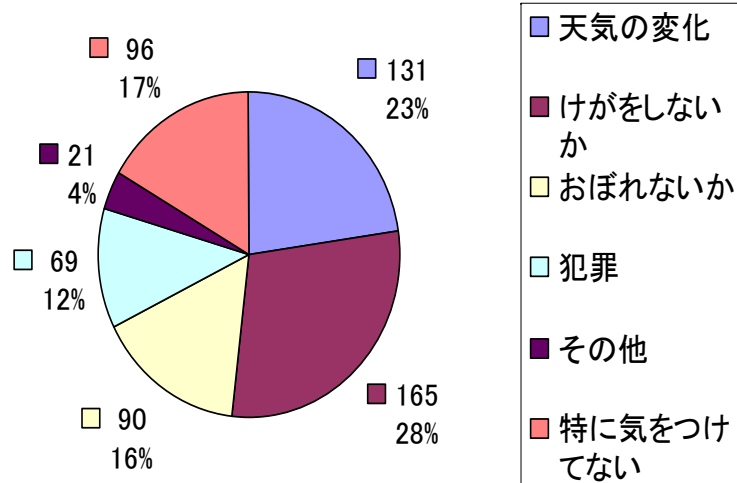
散歩と回答した年齢層



水遊びと回答した年齢層



古川あるいは安川で遊ぶときに気をつけていることはありますか(複数回答有)

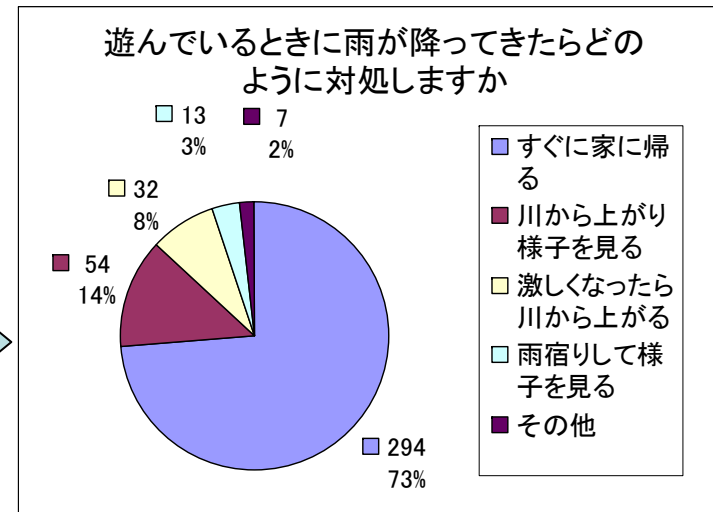
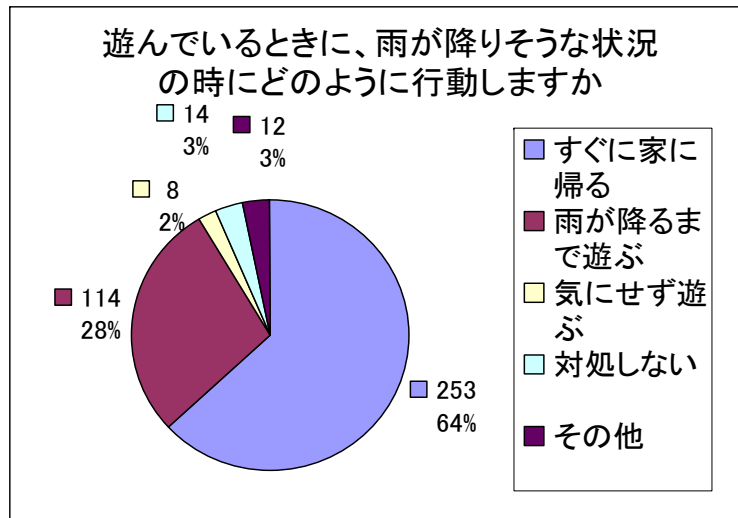


・河川を利用する際、天気といった自然現象の変化に対する危機意識は約20%と決して高くはない結果となっています。

■アンケート結果②急激な水位上昇に対する危機意識

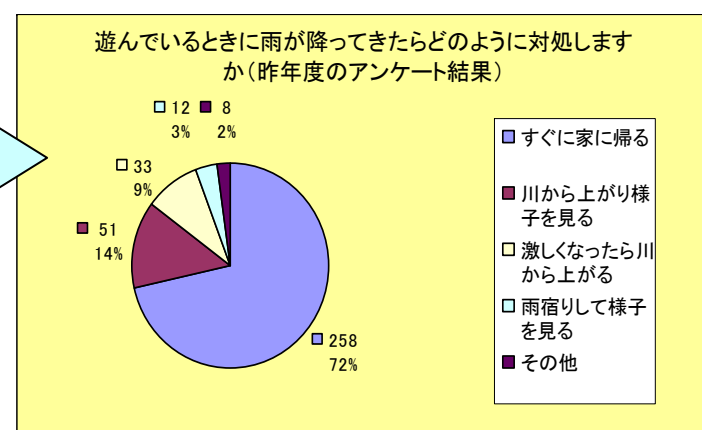
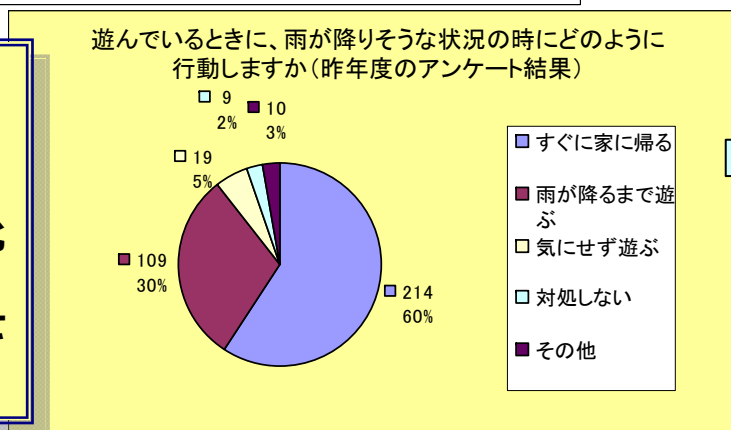
・多くの方が雨が降りそうなおとき、また雨が降り出したときは「家に帰る」と回答していますが、約30%の方は、雨が降りそうな状況でも雨が降るまで遊ぶと回答しており、また、8%の方は雨が降り出しても激しくなるまでは川から上がらないと回答しています。

・雨が降りそうになったり、雨が降ってきても遊びなどを優先し、川から上がることをためらうことで、急激な水位上昇による水難事故の犠牲になる可能性があります。



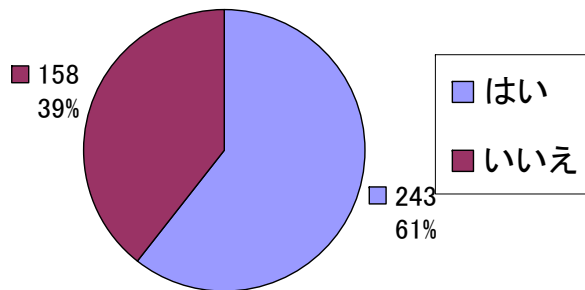
昨年度の結果

昨年度のアンケート結果と比べると大きな変化はありません。



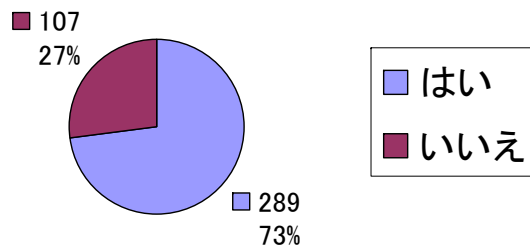
■アンケート結果③急激な水位上昇の危険性について

都賀川の水難事故を知っていますか



- ・平成20年度に起こった都賀川の水難事故については約6割の方が知っているという回答でした。
- ・ちなみに、昨年(平成21年5月)に同じ調査を行った時は、「知っている」という回答は73%でした(下グラフ参照)。
- ・事故から時間が経過していることより「知っている」と回答する方が少なくなっているものと思われます。

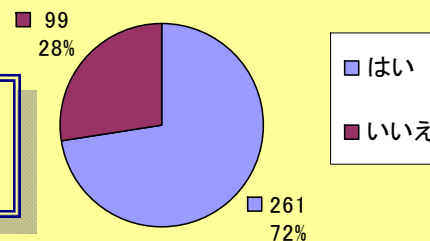
都賀川の水難事故のような急激な水位上昇が古川でも起きると思いますか



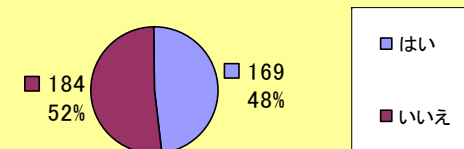
- ・都賀川の水難事故のような急激な水位上昇が古川でも起きると思う人は73%でした。
- ・昨年(平成21年5月)に同じ調査を行った時に、「古川でも起きる」と回答された方は47%と少ないものでした。
- ・今年7月の出水で起こった新安川等の内水氾濫や庄原での豪雨災害を目にしたことで、ゲリラ豪雨等による増水が起こると思う人が増えたものと思われます。
- ・また21、22年度において、看板設置や小学校等へのリーフレット配布、出前講座の実施等「急激な増水についてのPR」を行った効果もあったと思われます。

昨年度の結果

都賀川の水難事故を知っていますか
(昨年度のアンケート結果)



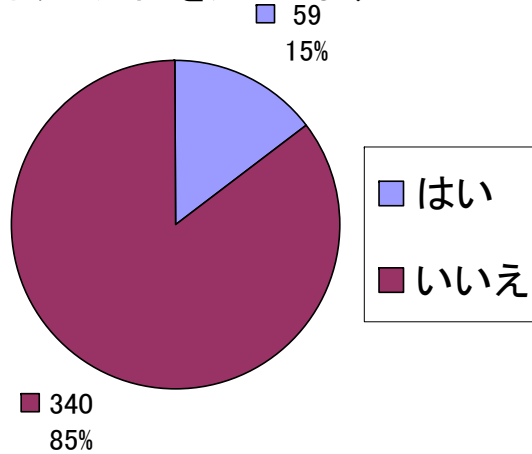
古川でも起きると思いますか
(昨年度のアンケート結果)



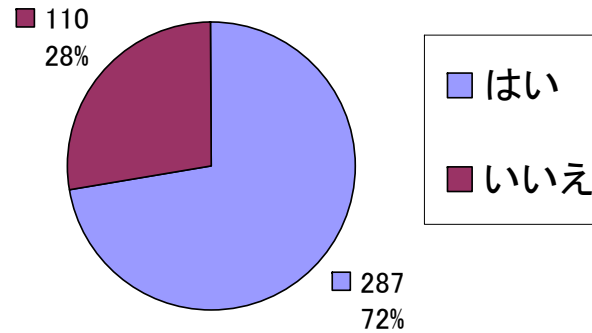
■ アンケート結果④雨量・水位の情報について

川で遊ぶときに雨量や水位の情報について「利用したい」という方は72%と多いものの、携帯サイト・インターネットサイト（川の防災情報）を85%の方が知らなかった。

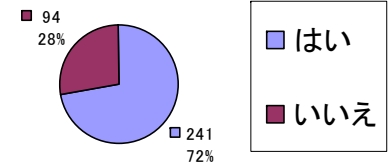
雨量・水位の携帯サイト・インターネットサイトを知っていますか



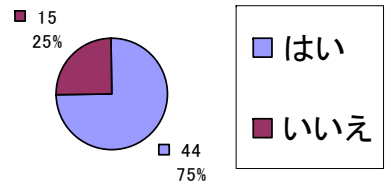
川で遊ぶときこのような雨量水位の情報を利用したいですか



川で遊ぶときこのような雨量水位の情報を利用したいですか(サイトを知っていると回答した方)

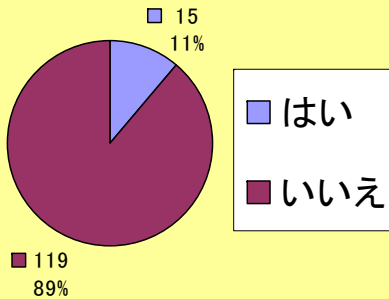


川で遊ぶときこのような雨量水位の情報を利用したいですか(サイトを知らないで回答した方)

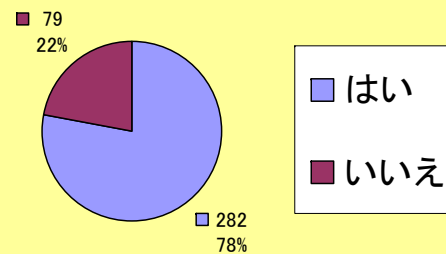


昨年度の結果

雨量・水位の携帯サイト・インターネットサイトを知っていますか



川で遊ぶときこのような雨量水位の情報を利用したいですか



↑
アンケート調査時にサイトを知っている・知らないに問わず、7割以上の方が雨量水位の情報を利用したいと回答がありました。

参考資料①アンケート用紙

古川および安川の利用実態と 増水に対する意識アンケート

- このアンケートは、古川（安川）の利用実態と利用している方に、増水に対する安全に関する意識を調査するものです。
- 少しのお時間でご協力頂ける内容のアンケートならびに若干のヒアリングです。
- 個人が特定できるようなアンケートではありません。意見をお聞きする場合でも、個人を特定できる情報は一切必要ありません。
- あくまで、河川を安全に、安心して利用して頂くための基礎的な調査です。

年齢層を教えてください

- 1 小学生 2 中学生 3 15～19歳 4 20代 5 30代
6 40代 7 50代 8 60代 9 70代 10 80代以上

1. 普段、どのように河川を利用していますか。(複数回答可)

- 1 水遊び 2 釣り 3 散歩 4 談笑 5 キャンプ
6 ランニング等の運動 8 その他()

2. 古川(あるいは安川)の利用は初めてですか。

- 1 はい 2 いいえ(ほぼ 毎日 / 週 回 / 月 回 / 年 回)

3. 何処から 来ましたか。

- 1 安佐南区 2 安佐北区 3 (左記以外)広島市 4 広島県
5 中国地方 6 その他()

4. どのようなグループで来られましたか。

- 1 ひとり 2 家族 3 友人 4 近所 5 親戚
6 恋人 7 会社 8 その他()
※2とお答えの方、あなたは、1 父親 2 母親 3 祖父母 4 兄弟

5. 何名で来られましたか。 人

6. 古川あるいは安川で遊ぶときに気をつけていることはありますか。

(複数回答可)

- 1 天気の変化に気をつけている
2 遊んでいてけがしないかどうかを気をつけている
3 おぼれないかどうかを気をつけている
4 犯罪に巻き込まれないかどうかを気をつけている
5 その他
6 特に気をつけていない

7. 遊んでいるときに、雨が降りそうな状況の時にどのように行動しますか。

- 1 すぐに家に帰る。あるいは帰らせる。
2 とりあえず気にするが、雨が降るまで遊ぶ。あるいは遊ばせる。
3 気にせず、遊ぶ。あるいは遊ばせる。
4 まったく気にせず遊び続ける。(対処しない。)
5 その他

8. 遊んでいるときに、雨が降ってきたらどのように対処しますか。

- 1 すぐに家に帰る。あるいは、帰らせる。
2 すぐに川から上がり、様子を見る。
3 少々の雨なら遊んでいるが、激しくなったら川から上がる。 一どこで雨宿りをしますか?
4 激しくなっても雨宿りをして、様子を見る。 堤防沿いの公園
5 その他 橋の下 木の下

9. 一昨年7月に兵庫県神戸市で、川の急激な水位上昇によって、親水施設や遊歩道を利用していた市民・学童5名の尊い命が失われるという水難事故が発生しましたが、知っていますか。

- 1 はい 2 いいえ

10. このような水位上昇が、古川(あるいは安川)でも起きる可能性があると思いますか。

- 1 はい 2 いいえ

11. 川の怖さを知っていますか。どのようなときに、怖いと思いますか。

- 1 はい 2 いいえ
※怖いと思うとき、あるいは怖いと思ったときのことを聞かせてください

12. 雨量や河川の水位の情報を知るための、携帯サイトあるいはインターネットのサイトを知っていますか。

- 1 はい 2 いいえ

13. 雨量や河川の水位の情報を知ることができます。もし、川で遊びたいときに、このような情報を利用できればしたいと思いますか。

- 1 はい 2 いいえ

14. 安佐南区の小学校で配布した「楽しい川・あぶない川」というリーフレット知っていますか。

- 1 はい 2 いいえ
※リーフレットを見た感想を聞かせてください。

ご協力ありがとうございました

※以下は調査者が記載

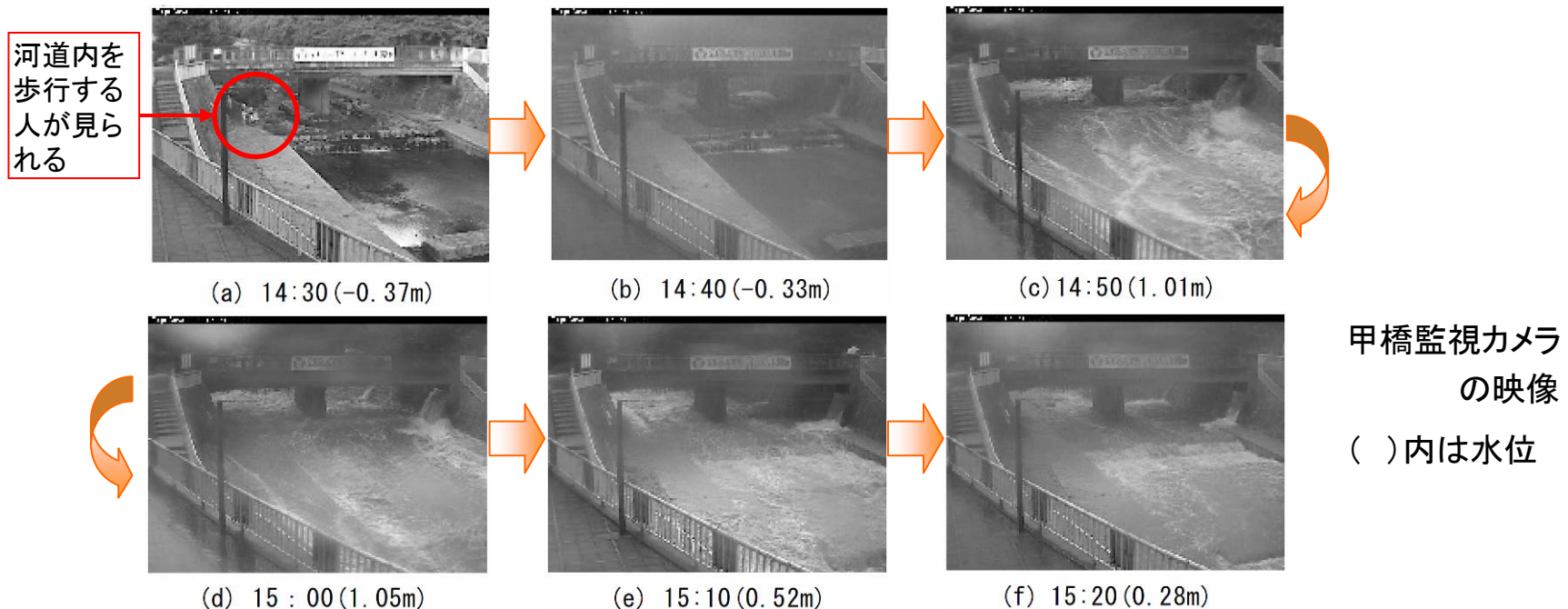
番号	調査年月日	月	日	調査時間	時	分	調査者
場所	古川	左・右岸	km付近	地先名			
	安川	左・右岸	km付近				

■参考資料②都賀川の水難事故の事例について

～都賀川の水難事故の事例～

平成20年7月28日、兵庫県南部では、雷を伴った大雨となり、14時から15時の解析雨量では、神戸市付近で約60ミリの非常に激しい雨となりました。

この大雨の影響で、神戸市灘区都賀川では、**急激な増水のため(14時40分から50分)にかけ10分で約1.3メートルの水位上昇**、河川内の親水公園で遊んでいた人達が流され、そのうち5名が亡くなりました。



■参考資料③急な増水リーフレットについて

「川の楽しさ」と「川の怖さ」、川には二面性があるということを知ってもらうためのリーフレットを、昨年、太田川河川事務所で作成し、小学校等へ配布しています。

かわ あぶない川

大雨で、急にキケンな川に変身することがあります

ふだんの川 水が増えた川

10分で!!

こんなときは、すぐに川からはなれましょう!!
特に、橋の下での雨やどりはキケンです!!

カミナリがきこえたとき、空に雨雲がみえたとき、水が引いてきたとき、雨が降りてきたとき。

川での注意

- 川へは、大人といっしょに行きましょう。
- 濡れていても、急に川の水がふえることがあります。
- 水が増えたときや、カミナリが鳴ったり、雨雲が見えたときは、川からはなれよう。

（問い合わせ先・発行） 国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所
〒730-0013 広島市中区八丁3番20号 TEL:082-221-2436 FAX:082-221-3245

楽しい川

川は遊びがいっぱい。水遊び、魚や虫とり、ホタルや鳥の観察、草や花探し、石釣りーいろいろな遊びが待っている。楽しく遊ぼう。

楽しい川には、あぶない場所もある。安全のために大人といっしょに行きましょう!!

川のちかかで遊ぶ

① 大切な草や花

古川・安川には、今では少なくなった草や花があります。こんな草や花を見つけたら大切にしてください。

イソノフクリ カワヂシャ

川の中で遊ぶ

クイズ

② 古川や安川には、どんな魚がいるかな?

魚をみて、魚の名前を当ててみよう! さたえは正解だよ。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

いくつわかったかな?

ホ・ホ・ホタルこい!!

ゲンジボタルは、きれいな水でないと生きてけません。古川には、ホタルの幼虫が産まれています。みんなで、ホタルが元気にそだつ川にしましょう。

広島県太田川河川事務所 中国地方整備局 太田川河川事務所 中国地方整備局 太田川河川事務所